



ID管理効率化 ソリューション 紹介資料

2024年8月1日

パーソルクロステクノロジー株式会社

システムソリューション統括本部 DXソリューション本部

DXプラットフォーム2部

従業員のID管理を効率的かつ安全に運用

ID管理効率化 ソリューション

～ Microsoft Entra IDを活用したクラウド時代の統合ID基盤導入～

Microsoft提供のSaaS IdPである Entra ID を導入して
効率的に従業員の **IDを統合管理** して**管理負荷を軽減**

従業員は**安全にリソースにアクセス**、SSOにより**使いやすさを向上**
驚異の検知/ID保護機能との連携により**セキュアなクラウド利用を実現**

事業成長のスピードに、IT戦略は不可欠です。

PXTが企業様のDX推進を加速いたします。

なぜ、ID管理基盤の導入が必要なのか。

企業の事業成長に不可欠なID管理の刷新

事業成長に伴う社員増加、情報資産管理、多様化するはたらき方、IT運用・セキュリティとIT戦略は重要な役割を担っています。

企業の成長を推進する上では、「ID管理」は認証管理だけにとどまらず、インフラ課題を解決するための中核システムとして検討をしていく必要があります。

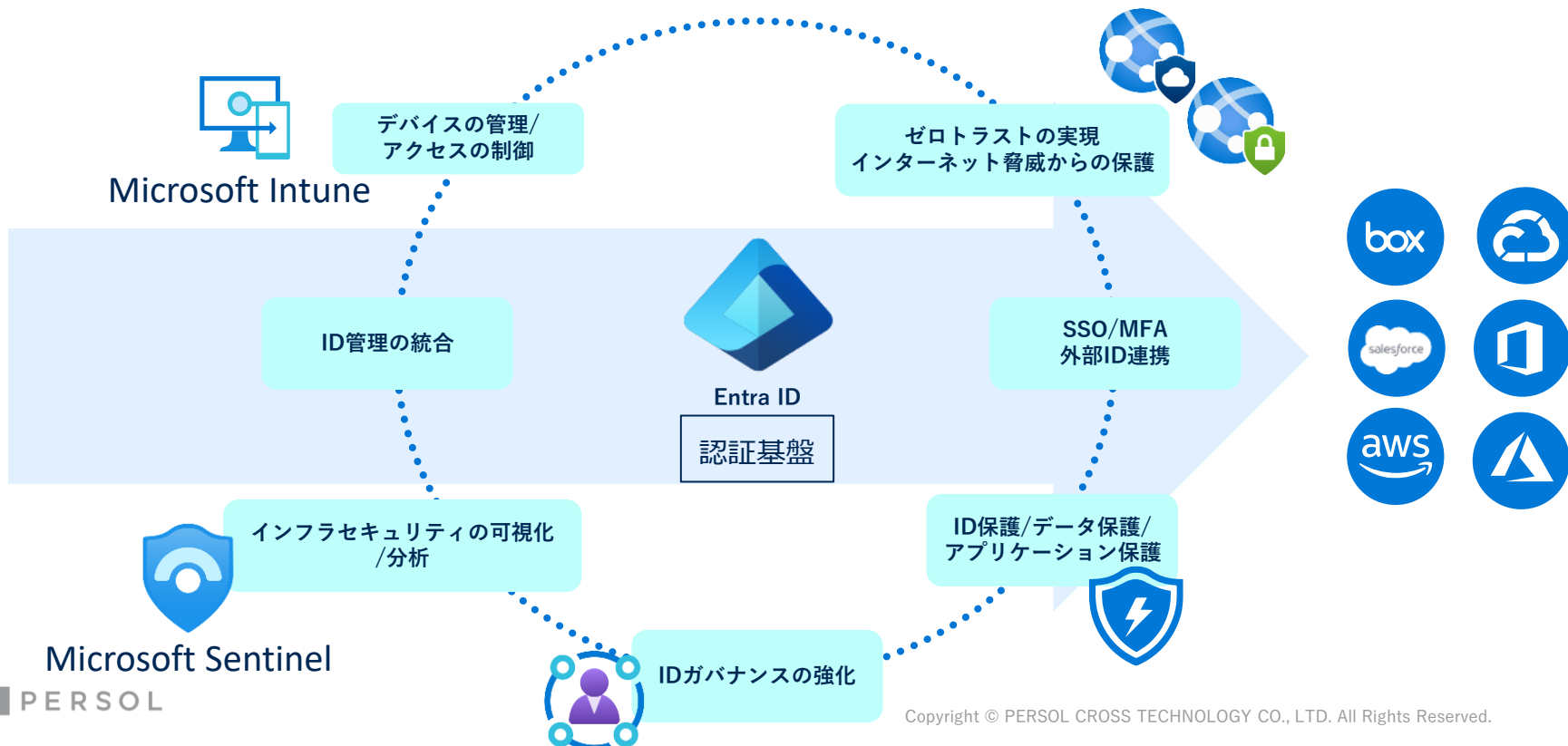
御社のIT環境が整備なされていない状況であれば、是非本ソリューションをご検討ください。

ID管理の効率化のための、デバイス管理、セキュリティの向上、データ保護、情報資産管理、シングルサインオン、IDガバナンス強化など、「Microsoft Entra ID」を軸とした当社のソリューションで、お客さまの企業成長を加速させるIT戦略をご支援します。

ID管理効率化を推進する「Microsoft Entra ID」とは

Entra IDは単なる認証基盤ではなく、多様化するクラウドインフラのコントロールプレーンとして機能します。

下記図のように企業のIT戦略に必要な環境をスピーディに実現する基盤として機能します。



ID管理効率化 ソリューション概要

本ソリューションはEntra IDによるID管理の統合、SSO/MFAをご提供します。

小～大規模まで従業員のID管理を効率的にし、従業員の使用感を損なうことなく多様化する社内システムへのアクセスにおいてセキュリティ強化することができます。



Entra ID による認証の特徴

- ✓ **シングルサインオンによるアプリの統合**
認証とユーザー連携を1つに統合
- ✓ **セキュリティを強化**
従来の認証方法(ID/PW)より安全に
- ✓ **SaaSによる高可用性とスケーラビリティ**
SLAは基本的に99.9%以上

こんなお客様に最適！

- 既にEntra IDがあるが未使用
- M365導入済みだが、活用できていない
- Google Workspaceやその他のSaaSシステムを利用しており、ID認証/管理をEntra IDに寄せたい
- インフラのゼロトラスト化を検討している
- リモートワークのためにセキュリティ強化をしたい

課題

ID管理に関するよくある課題を記載いたします。

一つでも当てはまる課題があれば、是非弊社ソリューションの活用をご検討ください。

課題 1

アプリケーション単位でIDを管理

- 企業内に様々なアプリケーションがあると従業員は多くのID,PWを覚えなければならず、負荷がかかるだけでなくバラバラに管理されていることでセキュリティ面でのリスクがあります。
- また管理者は従業員からの問い合わせに日々対応しなければなりません。
- 人事処理においては各アプリケーションでユーザーの登録・変更・削除を行う必要があります。

課題 2

ID,PWのみによる認証

- ID,PWだけでは昨今の多様化・高度化するサイバー攻撃には対応できません。
- 運用するアプリケーション単位でID,PWがあるようなケースでは、管理者による監視ではセキュリティ事故を防ぐことは困難です。

課題 3

ID基盤が複数存在

- 人事情報に変更がある度に複数のID基盤に対して更新を行う必要がある場合、管理者への負担があるだけでなく更新漏れにより従業員への業務影響が生じる可能性があります。

Entra ID 導入の概要：アプリケーション統合を検討している顧客向けの事例

Entra IDを導入の概要を一例として次に示します。

よくある最初のステップとしては、ご利用中の各アプリケーションを統合すること、すなわちシングルサインオンの実装です。



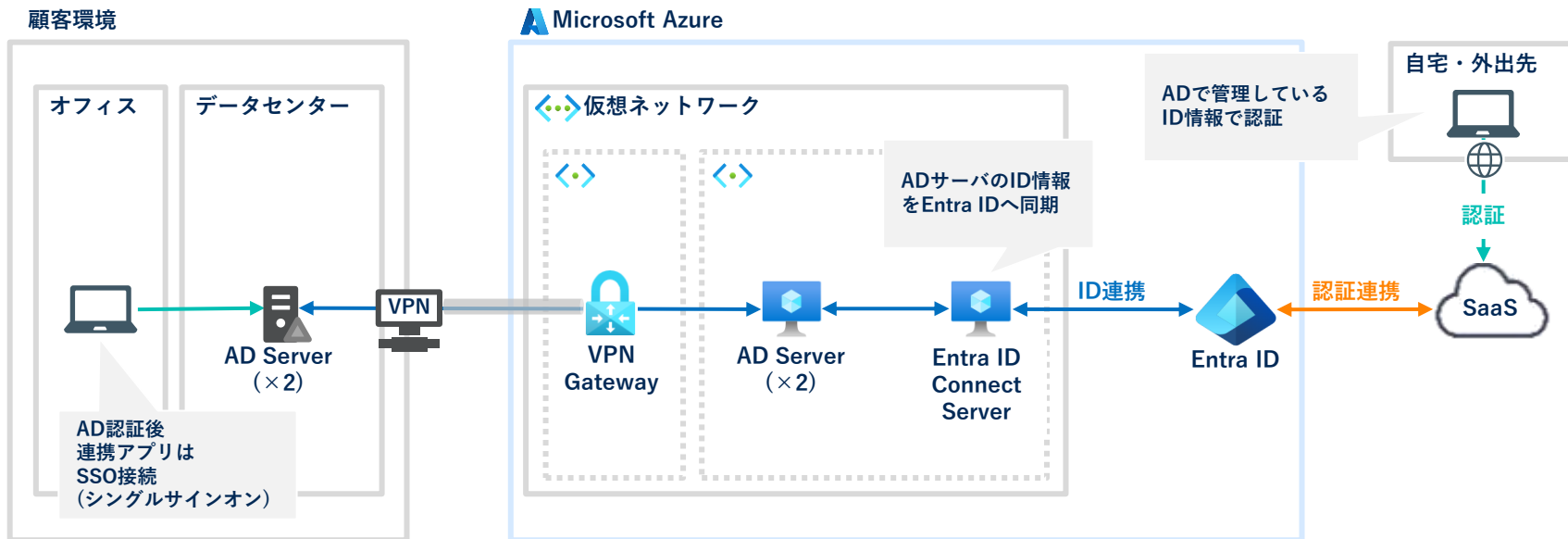
導入事例：Entra ID × 認証連携(SSO)

【お客様のご要望】

- ・会社におけるSaaSアプリのID管理が煩雑になっている(アプリ毎にIDが存在し、アクセス権を別々に管理している)
- ・各アプリに繰り返しログイン操作を行う必要があり、社員にも手間がかかっている

【実施内容】

- ✓ Entra IDとSaaSアプリを認証連携することで一元的なID管理基盤を構築しました。
- ✓ データセンターとAzure 仮想ネットワーク間をVPN接続 + Entra ID ConnectによるID同期により、ADアカウントで各アプリの認証を可能としました。
- ✓ SSO連携(シングルサインオン)も併せて実装し、アカウント認証は一度のみでシームレスにログインできる環境を実現しました。



ソリューション内容

弊社で提供するソリューション内容は次の通りです。1～3にて計画を検討し、4～7で機能を実装します。

01.ヒアリング

顧客の状況・問題・課題の把握



02.計画の策定

課題解決のための計画検討



03.運用設計

Entra ID運用の設計検討



04.シングルサインオン

アプリ認証の統合



05.セキュリティ強化

追加情報による認証強化



06.ID基盤の統合

オンプレADとEntra IDを統合



7.ユーザープロビジョニング

ユーザー情報を各アプリに連携



ソリューション内容 詳細

本ソリューションは次の流れが基本となります。

- 計画の検討：ヒアリングの実施、計画の策定、運用設計
- 機能の実装：計画に沿って 4～7 を対応

1	計画の検討	ヒアリング	お客様へのヒアリングを通じ解決すべき課題を特定 <ul style="list-style-type: none">• 現状運用されているID基盤と各アプリケーションについて状況を把握し問題を特定• 問題を解消するための課題を特定• 課題の解決策を検討、提示
2		計画の策定	ヒアリングにて設定した解決策を実行する実現可能な計画を策定 <ul style="list-style-type: none">• 設計：具体的な実装内容とパラメーターの決定• 設計書作成• 実装計画の作成：設計した内容を実環境に実装していくための計画策定
3		運用設計	Entra IDを運用するために必要となることを設計 <ul style="list-style-type: none">• 運用設計：具体的な実装内容とパラメーターの決定• 運用設計書作成• 運用マニュアルの整備
4	機能の実装	シングルサインオン	<ul style="list-style-type: none">• 業務で利用している各アプリケーションの認証を統合しシングルサインオンを実装
5		セキュリティ強化	<ul style="list-style-type: none">• ID,PWに加えて追加の認証情報(多要素認証、条件付きアクセス)を実装してセキュリティを強化
6		ID基盤統合	<ul style="list-style-type: none">• オンプレミスActive Directoryのアカウント・グループをEntra IDに統合
7		ユーザープロビジョニング	<ul style="list-style-type: none">• Entra IDを起点にし、統合されている各アプリケーションにアカウント情報を連携

提供価格

■ **期間** : 最短1ヶ月～から対応可能

■ **ソリューション提供価格**

#	項目	提供価格	補足
1	ヒアリング	20万	<ul style="list-style-type: none">20時間分の支援を実施いたします。お客様にて既に現状分析～解決策までが定まっている場合には本項はスキップすることも可能です。本項の実施後、No.2 計画の策定を行い、3～7のお見積りを提示する流れとなります。課題への解決策は基本的にNo.4～7の実装となります。その他の解決策の実装をご要望の場合でもご相談可能です。
2	計画の策定	20万～	<ul style="list-style-type: none">ヒアリング内容によって計画内容は変動する余地があるため、実際の提供価格は応相談となります。
3	運用設計	10万～	<ul style="list-style-type: none">Entra IDの基本的な運用の設計を行います。左記はその最低価格となります。上記に加えて計画に沿って実施する4～7で必要となる運用の設計を行います。
4	シングルサインオン	10万～	<ul style="list-style-type: none">アプリケーション1つを対応する場合の最低価格となります。対象となるアプリの仕様や数、環境によって必要な対応が異なるため、価格は応相談となる場合があります。
5	セキュリティ強化	10万～	<ul style="list-style-type: none">多要素認証のみ実施する場合の最低価格となります。対象とする従業員数や実装内容、段階的な実装が必要であるなどお客様の状況や要求により必要な対応が異なるため、価格は応相談となる場合があります。
6	ID基盤統合	15万～	<ul style="list-style-type: none">Entra IDを新規に導入する場合の最低価格となります。ユーザー数やEntra ID・Active Directoryのご利用状況によっては必要な作業が異なるため価格は応相談となる場合があります。
7	ユーザープロビジョニング	応相談	Entra IDにアプリが統合されていること(No.4 シングルサインオン 実施済み)が前提となります。対象となるアプリの仕様や数、環境によって必要な対応が異なるため、価格は応相談となります。

制約事項

全般

- 調査に時間を要するもの、追加検証が必要な内容については、対応できない場合があります。
- 大規模アーキテクチャなど、期間や想定工数を越えると判断した場合は別途お見積もりとなる場合があります。
- お打合せおよび現状調査/作業は、オンプレミス側作業を含めリモートにて実施させていただきます。

ソリューション内容

- システム管理もしくはそれに責任を持つステークホルダーとのコミュニケーションを想定しています。
- 利用者との直接のコミュニケーションは対応範囲外となります。
- ヒアリング結果によっては必ずしもご要望に沿えない場合があります。

Entra IDの制約事項

- 契約するライセンスによって利用できる機能に制限があります。
- シングルサインオンはSAML2.0プロトコルで認証が可能なアプリケーションである必要があります。
- ユーザープロビジョニングは、対象のアプリケーションがSCIM2.0プロトコルを実装している必要があります。

Appendix

ライセンスごとに利用できる機能

Entra IDは、ライセンスごとに以下の機能が利用可能です。

高度な機能	無料	P1	P2	Suite(オプション)	概要
シングルサインオン	○	○	○	—	
多要素認証(MFA)	○	○	○	—	
オンプレミスADからのユーザー同期	○	○	○	—	
セルフサービス パスワード変更	○	○	○	—	
ID管理/グループ管理	○	○	○	—	
使用状況レポート	○	○	○	—	
オプションなID管理機能	—	○	○	—	条件付きアクセス、ロールベースアクセス制御、クロステナント ユーザー同期、マルチテナント組織、SharePoint制限付きアクセス、セッション有効期間管理、グローバルパスワード保護と管理(カスタム禁止パスワード、)、高度なセキュリティと使用状況レポートが含まれます。
Microsoft Entra ID 保護	—	—	○	○	高度な機械学習を用いたリスクベースの条件付きアクセスの適用によりID侵害を防止 資格情報の盗用のセキュリティリスクを低減
Microsoft Entra ID ガバナンス ※個別購入可能	—	△	△	○	クラウド/オンプレミス問わずユーザープロビジョニングを自動化、手作業の承認の負担を軽減 ID運用効率化により、従業員の生産性を向上 企業のコンプライアンスと規制の要件に合わせたクラウド利用をサポート
Microsoft Verified ID ※個別購入可能	—	△	△	○	ID 資格情報の確認を効率化し、高いレベルのID保障を構築 ユーザービリティの高い安全な認証を提供
Microsoft Entra Private Access ※個別購入可能	—	—	—	○	条件付きアクセスをインターネットへ拡張し、ネットワークセキュリティを集約 ユーザーとデバイスをインターネットの脅威から保護
Microsoft Entra Internet Access ※個別購入可能	—	—	—	○	VPNから脱却し、IDを中心とした、新しいゼロトラストネットワークアクセス(ZTNA)を構築 すべてのプライベートリソース間で条件付きアクセスを適用し、境界ネットワークの制限を解放

ライセンスごとに利用できる機能

Entra IDでは、プラン以外に以下の追加ライセンスや他サービスとの連携が可能です。

オプション機能	概要
Microsoft Entra 外部 ID	組織外のユーザーとの連携において、GoogleやFacebookなど外部のシステムのIDがアプリとリソースに安全にアクセス可能となるようアプリをセキュリティ保護し、コラボレーションを実現します。
Microsoft Entra 権限管理	Azure、AWS、GCPなどを用いたマルチクラウド環境下で、すべてのIDに割り当てられたアクセス許可を包括的に可視化します。
Microsoft Entra ワークロード ID	様々なワークロードで利用されるアプリやサービスのIDからリソースへのアクセスを保護します。
Microsoft Entra Domain Services	PaaS型のDomainサービス。ドメイン参加、GCPの提供、LDAP/Kerberos/NTLM認証などのマネージドドメインサービスを提供します。 ※Active Directory Domain Serviceとの機能差分がございます。

その他Microsoft サービスとの連携	概要
Microsoft Sentinel	Entra IDの監査ログ、サインインログをSentinelへ接続し、Entra IDのシナリオに関するデータを収集し、インフラセキュリティを可視化/分析します。
Microsoft Intune	クラウドリソース/サービスへの条件付きアクセスへ、デバイスの情報を用いてセキュリティを強化します。

企業における課題の一例と解決

課題 1

クラウドサービスの多様化/アクセス元の多様化が進む中で、セキュリティリスクの可視化/分析が必要だが、ログをためるだけにとどまっており分析に手が回っていない。



P18 Entra ID × SEIM連携
を参照

課題 2

外部からシステムにアクセスする端末が多様化して、VPNだけでは対処できない。都度のネットワーク更改の検討もコストがかかり、VPN以外のセキュアアクセス環境を導入したい。



P19 Entra IDでセキュアネットワークを実現
を参照

課題 3

業務の仕組みや働き方の変化に伴って、社内の端末だけでなく個人所有のPCやWindows以外の端末からのアクセスも増えて、より細かいアクセス制御を実装する必要がある。



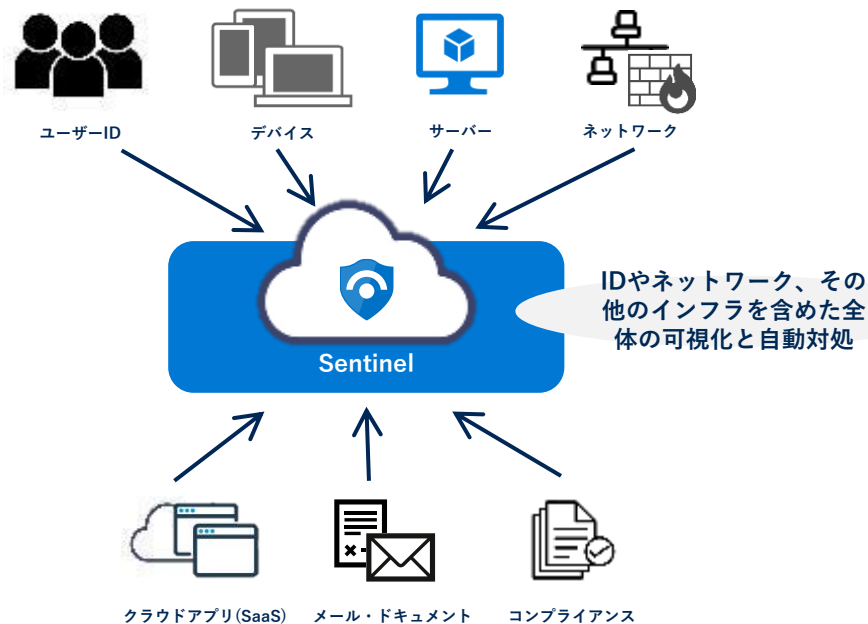
P21 Entra ID × Intune
を参照

サービス紹介：Entra ID × SEIM連携

SIME基盤「Sentinel」によるログ収集と組織全体の脅威検出とセキュリティ管理も実現できます

SEIMの導入によるセキュリティ強化

認証基盤をEntra IDに統合することで多要素認証やシングルサインオン（SSO）により不正アクセスを防止を期待できますが、**Microsoft Sentinel**を導入することでEntra IDのサインインの管理だけでなくログインアクティビティの可視化や分析、その他のSaaSサービスや周辺機器のログを取り込むことで統合的なインシデントの管理と自動対処に利用できます。



サービス紹介：Entra IDでセキュアネットワークを実現

Microsoft Entra によるSSE (Security Service Edges) で実現するセキュアなネットワーク

- ユーザー認証とMFAや条件付きアクセスポリシーによるセキュリティ強化 -

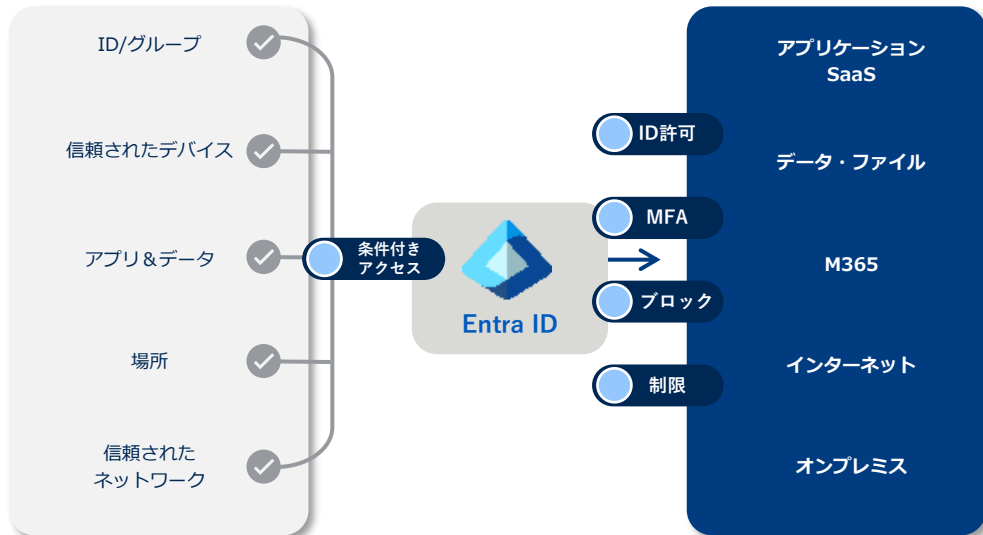
将来のゼロトラストネットワークの実現へ

● 従来のSSE

複数のツールやプラットフォームを使用して管理されることが多く統合税にかけていたり、基本的なファイアウォールやVPNなどのセキュリティ機能に依存することが多い

● Microsoft EntraによるSSE

Microsoft Entraを中心とした統合されたSSEソリューションを導入することで、IDによるユーザー認証とMFAや条件付きアクセスポリシーが統合によるセキュリティ強化が実現できます



SSE (Security Service Edges) とは

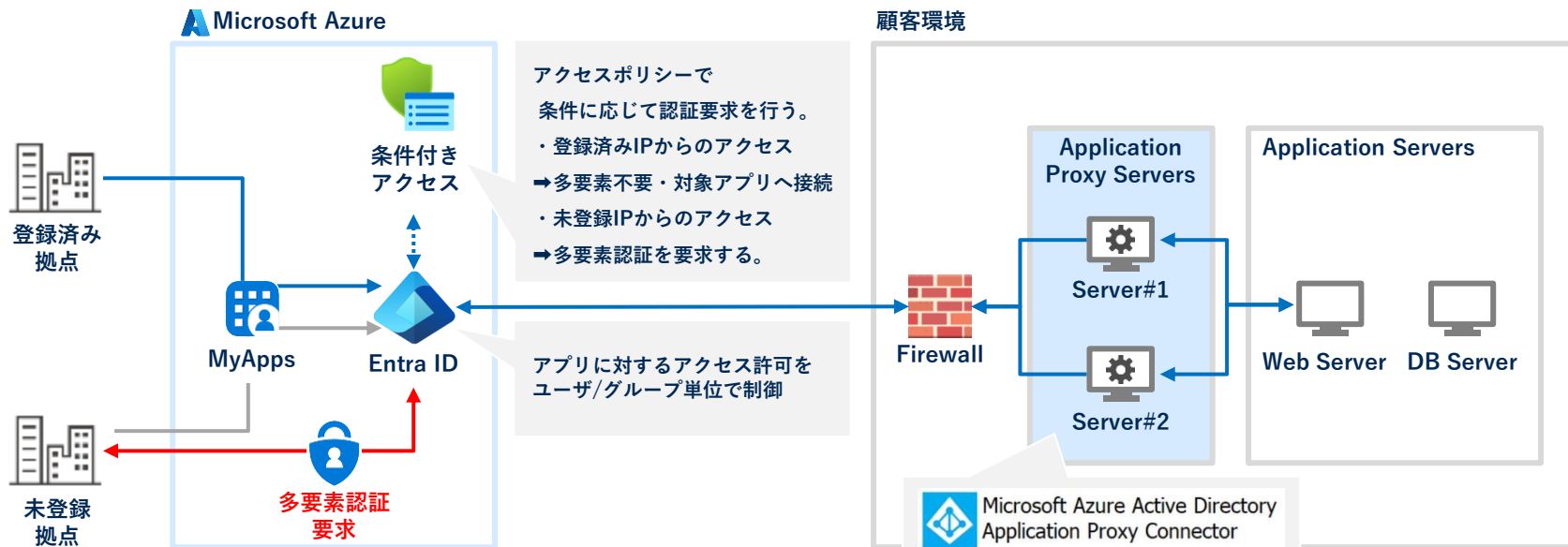
導入事例：Entra ID Application Proxy × 条件付きアクセス

【お客様のご要望】

- ・各拠点(社内外)から社内業務システムに対してセキュリティを担保した状態でアクセスさせたい。
- ・ユーザや接続場所(IPアドレス)によってアクセス制御を設けたい。

【実施内容】

- ✓ Entra ID Application Proxyで社内ネットワークにあるWebアプリへのセキュアリモートアクセスを実現しました。
- ✓ アプリへの接続認証はEntra ID経由で行われ、Entra IDで許可されていないユーザからの接続はブロックされます。
- ✓ Entra ID条件付きアクセスにより、許可されたユーザでも未登録のIPから接続した場合は多要素認証を要求し、不正アクセスを防止しています。



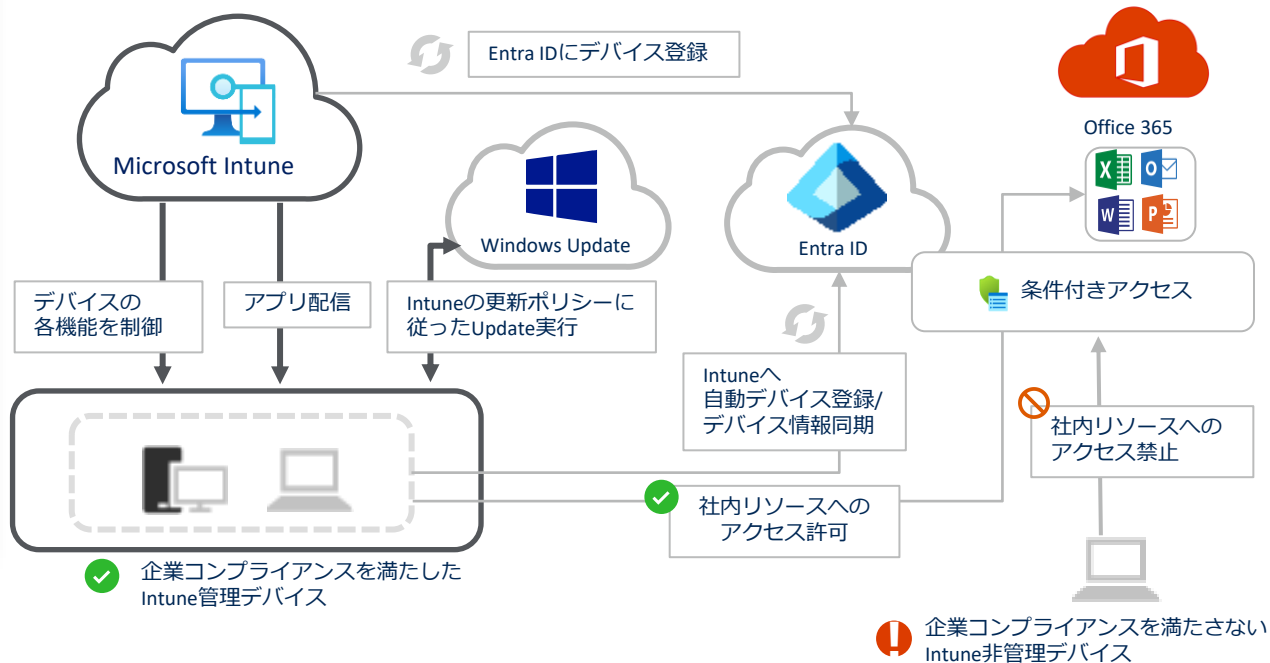
サービス紹介：Entra ID × Intune

働き方(場所/端末の多様化)の変化に合わせ、デバイスベースのアクセス制御をIntuneで実現。

Intuneとの連携で、デバイスの細かいポリシーをアクセス条件に追加

働き方の変化に伴う業務端末の変化に対応し、場所にとらわれないアクセス制御の検討が必要となってきています。

Microsoft IntuneとEntra IDを連携し、承認されたデバイスか否か/ポリシーに準拠しているか否か、といった端末固有のステータスをアクセス条件に用いることで、より柔軟な業務デザインを実現可能です。



会社案内：会社概要

社名	パーソルクロステクノロジー株式会社 (PERSOL CROSS TECHNOLOGY CO., LTD.)
代表者	代表取締役社長 正木 伸二
本社	東京都新宿区西新宿 2 - 1 - 1 新宿三井ビルディング 5 1 階
設立	1979年10月11日
資本金	4億9,500万円
従業員数	9,706名（2022年12月時点）※当社所属の全雇用形態の従業員数
事業内容	テクノロジーソリューション事業 ・ 自動車・航空・家電・ロボットなどの設計・開発・実験における請負・派遣サービス ・ ITシステムやアプリケーションのシステム開発・インフラ設計・運用における派遣・準委任・フリーランスサービス ・ システム企画・開発・運用・保守、インフラ設計構築、クラウドサービス導入、利活用支援 ・ AIやDXを活用したIoT、モビリティサービスの導入支援
ホームページ	https://persol-xtech.co.jp/
企業資格	労働者派遣事業許可番号「派13-316579」 有料職業紹介事業許可番号「13-ユ-315141」 ISO9001*、プライバシーマーク
親会社	パーソルホールディングス株式会社



*ISO9001:2015 取得拠点

名古屋オフィス、上尾オフィス/上尾R&Dセンター、横浜オフィス/横浜R&Dセンター、刈谷R&Dセンター、名古屋R&Dセンター、栃木さくら事業所、刈谷テストセンター、宇都宮オフィス/宇都宮R&Dセンター、大阪オフィス/大阪R&Dセンター、神戸オフィス

会社案内：パーソルグループ経営体制

グループ連結売上



1兆3271億円

2024年3月期実績

グループ従業員数



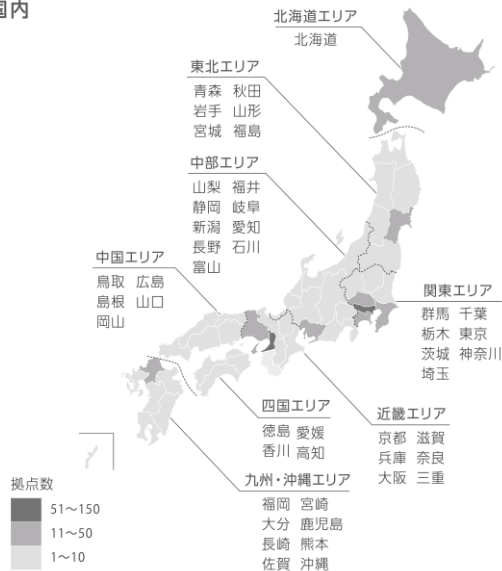
72,905人

2024年3月31日時点
従業員数65,730名（当社グループから当社グループ外への出向者を除き、当社グループ外から当社グループへの出向者を含む）と、臨時雇用者数（契約社員、派遣社員）の年間平均人数7,175名の合計

拠点数（国内）

523 拠点

国内



2023年2月時点

拠点数（海外）

13 カ国
地域

187 拠点



オーストラリア	シンガポール
中国	韓国
香港	台湾
インド	フィリピン
インドネシア	タイ
マレーシア	ベトナム
ニュージーランド	

2023年2月時点

年間お取引社数



46,000社

2022年度実績

グループ会社数



149 社
国内38社 海外111社

2024年7月1日時点

会社案内：パーソルグループ経営体制

Staffing から R&D まで幅広いサービスを提供しております



Strategic Business Unit

R&D Function Unit

Specialized Services

Staffing

- 人材派遣
(事務、研究、臨床開発、販売、軽作業、工場職種等)
- 紹介予定派遣／人材紹介
- 業務委託／請負
(臨床開発、販売、軽作業、工場職種)

BPO

- BPO
(事務、官公庁、採用、営業、デジタルマーケティング、コールセンター、ICT)
- IT・業務コンサルティング
- デジタルソリューション、システム開発
- ヘルスケアサービス

Technology

- エンジニアリング
(設計・実験)
- 人材派遣
(IT・機電エンジニア)

Career

- 人材紹介
(経験者、新卒)
- 転職メディア・ダイレクトソーシング
- 副業・兼業・フリーランス支援
- 再就職支援
- 外国人材就労支援

Asia Pacific

- 人材派遣
- 人材紹介
- 設備・施設メンテナンス
- アウトソーシング
- 人事・労務コンサルティング
- 教育、研修
- デジタルソリューション
- 訪問介護

- 新規デジタルプロダクト開発
- インキュベーションプログラム

- シンクタンク
- 人事・組織コンサルティング
- 教育、研修
- 障害者採用・就労支援
- コーポレートベンチャーキャピタル

主要会社

パーソルテンプスタッフ
パーソルエクセルHRパートナーズ
パーソルファクトリーパートナーズ
パーソルマーケティング
アヴァンティスタッフ
パーソルフィールドスタッフ

パーソルBPO
パーソルプロセス&テクノロジー
パーソルワークスデザイン
ラクラス

パーソルクロステクノロジー
パーソルAVCテクノロジー

パーソルキャリア
パーソルキャリアコンサルティング
PERSOL Global Workforce
ベネッセi-キャリア*

PERSOL Asia Pacific
PERSOLKELLY
Programmed

パーソルイノベーション
ミイダス
シェアフル
ポスタス

パーソル総合研究所
パーソルダイバース
パーソルネクステージ
パーソルファシリティマネジメント
パーソルベンチャーパートナーズ

主要ブランド

テンプスタッフ

パーソルのRPA
HITO Manager

U.29™

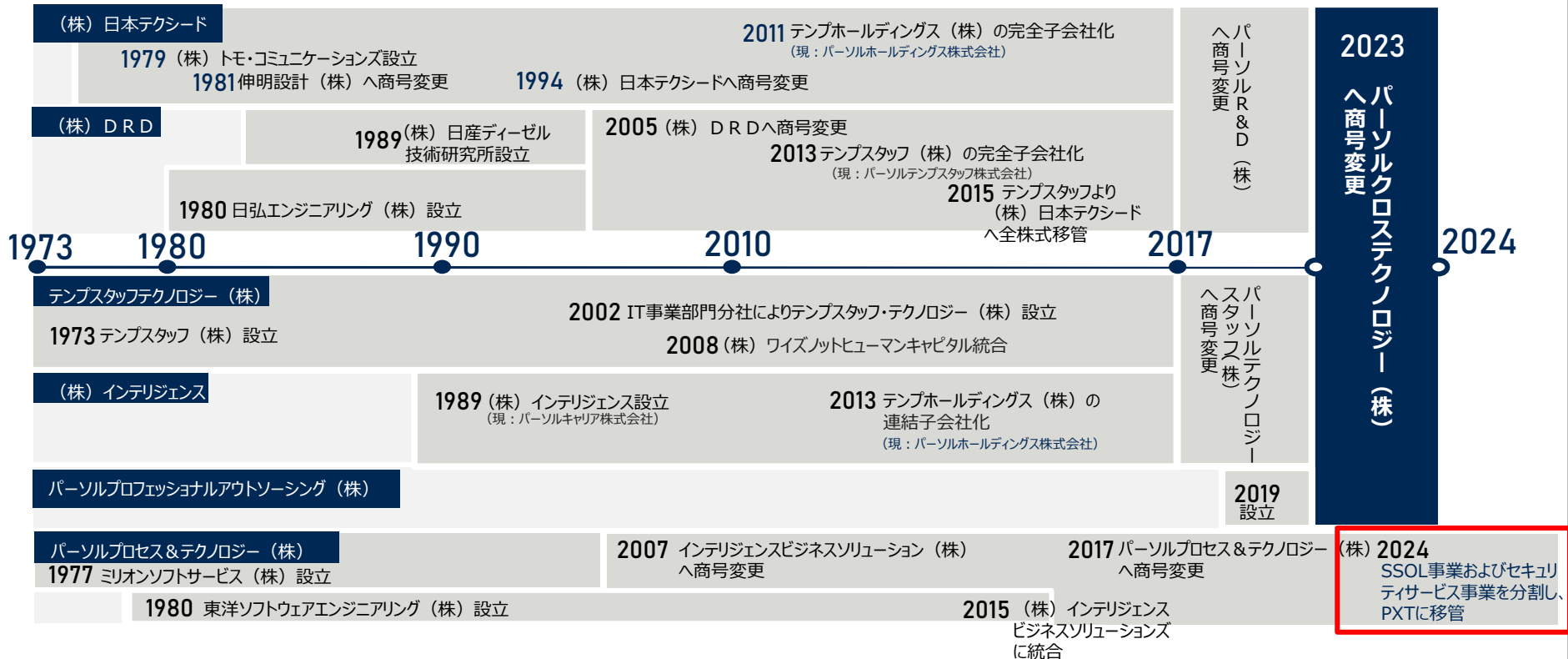
doda

PERSOL KELLY
PROGRAMMED

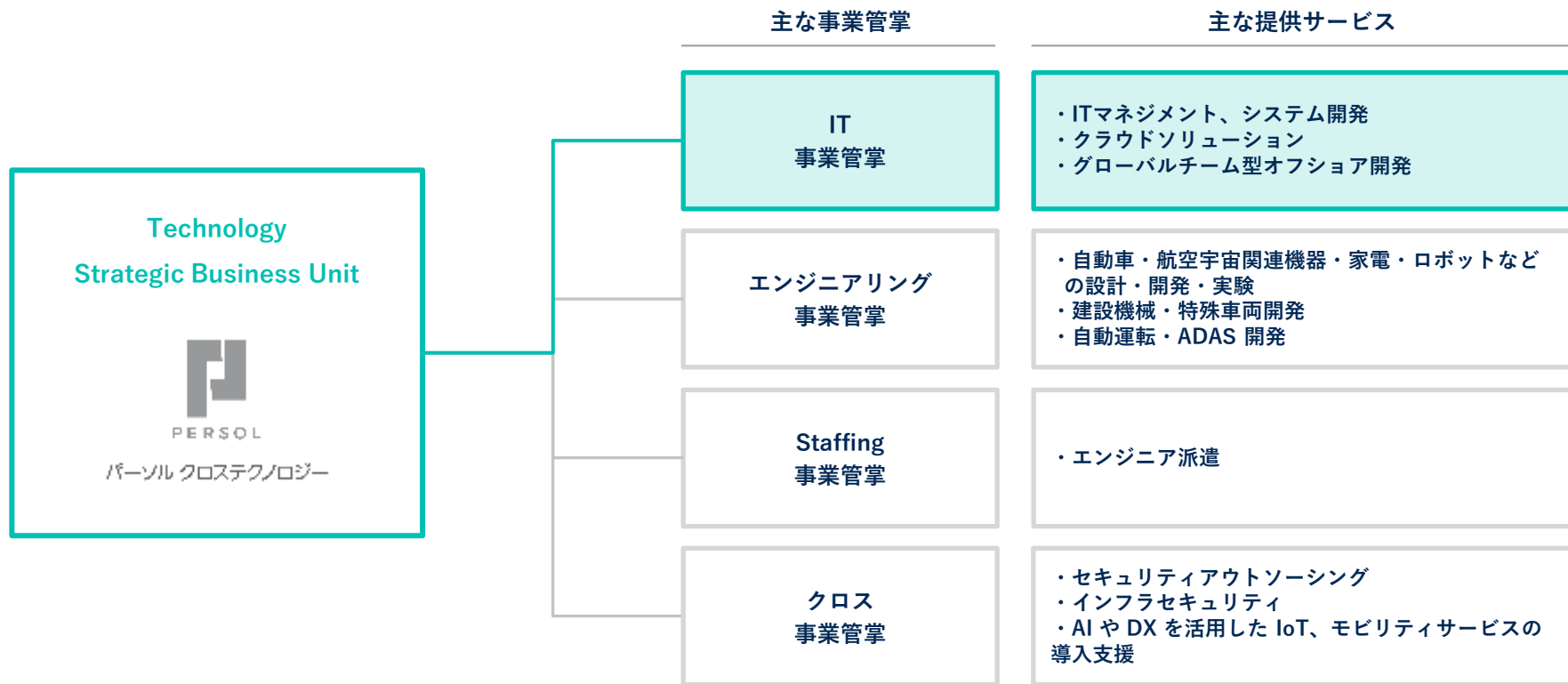
ミイダス
POST+

PERSOL MIRAI Z
HITO Talent

会社案内：沿革

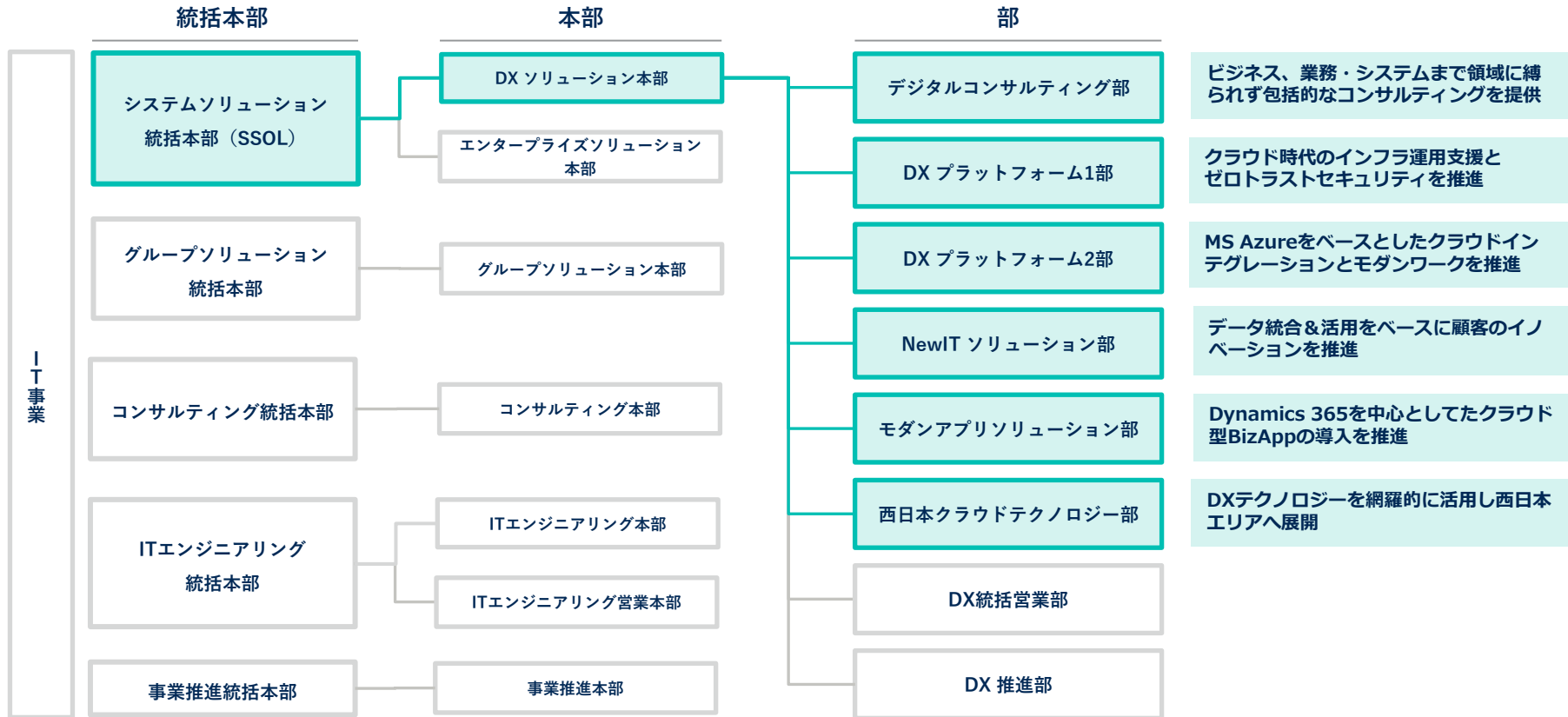


IT からエンジニアリングまで幅広いテクノロジーに対応



会社案内：組織体制 - IT 事業と DX ソリューション本部の位置付け

DX ソリューション本部では最新のテクノロジーを活用してお客様のデジタルトランスフォーメーションを支援します



マイクロソフト クラウドサービスを中心にお客様の課題にあったソリューションをご提案します

対応部門	主な対応テクノロジー	対応ソリューションやワークロード（例）
DX プラットフォーム1部 DX プラットフォーム2部	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Azure Microsoft 365 Security <ul style="list-style-type: none"> Microsoft Defender for Cloud Microsoft Sentinel Microsoft Defender for Office 365 	<ul style="list-style-type: none"> サーバー / ネットワーク構築 クラウドマイグレーション VDI セキュリティ対策 IoT クラウド運用支援
NewIT ソリューション部	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Azure <ul style="list-style-type: none"> AI Services Synapse Analytics 	<ul style="list-style-type: none"> チャットボット ナレッジマイニング（AIファイル検索） データ活用 / 分析 自然言語/画像解析 OpenAI / ChatGPT
モダンアプリ ソリューション部	<ul style="list-style-type: none"> Dynamics 365 FO&CE Power Platform Microsoft Sustainability Manager 	<ul style="list-style-type: none"> CRM/SFA ERP（財務/SCM/販売管理） ローコードアプリ開発 Teams 連携アプリ開発 BI ツール Application Modernization

西日本クラウドテクノロジー部

会社案内：日本マイクロソフト様との協業 - 10年以上に渡るクラウドサービスの取り組み

Azure や Microsoft 365 においてはサービスの黎明期より参画しているパートナーの 1 社

2010年

2020年

タイムライン

直近 4 年連続受賞

Gold
Microsoft
Partner



Microsoft 365 導入サービス開始

Azure 導入サービス開始

Dynamics 365 導入サービス開始

▼ マイクロソフトパートナーにおける弊社の特徴や強み

- ✓ 幅広いマイクロソフト クラウドサービスに対応
- ✓ エンタープライズ向けのクラウドインフラ構築の実績多数
- ✓ M365 Security、クラウドマイグレーション分野、VDI 分野、Cognitive Services などのデータ&AI 分野、その他特定業種向けのソリューションにおける戦略パートナー

新たなビジネス・プロセスの提案など DX の支援を通じてお客様と伴走型 SI サービスが我々の最大の強み



既存データの利活用



Teams・Chatbot 連携



データ分析



AI・機械学習



Microsoft
Azure



Microsoft
365



Dynamics
365



Power
Apps



Power
Automate



Power
BI



Power
Virtual Agents



ソリューションパートナー (MCP)

- インフラストラクチャ (Azure)
- Data & AI (Azure)
- デジタル&アプリの イノベーション (Azure)
- モダンワーク
- セキュリティ

Advanced Specialization

Azure

- Infra and Database Migration to Microsoft Azure
- AI and Machine Learning in Microsoft Azure Specialization
- Azure Virtual Desktop

Security

- Information Protection and Governance

会社案内：直近の注カソリューション / 注カシナリオ

01 Security & Compliance

Azure や AWS、オンプレミスなどのマルチプラットフォームにおけるセキュリティやコンプライアンスを担保することができる **Microsoft Defender for Cloud** の導入によりプラットフォームのセキュリティ向上に寄与します。

Microsoft 365 を中心としたコミュニケーション基盤やデバイスにおける ID やメール、データ等のセキュリティやコンプライアンスの向上・維持を行う機能の導入も行っています。

これらのセキュリティアラートなどを **Microsoft Sentinel** によって集約して SEIM として運用することをご支援も可能です。



04 Azure Virtual Desktop

テレワーク・リモートワーク関連ソリューションとして、Native AVD の他、Citrix Cloud や VMware Horizon にも対応し、導入支援を行っております。

これら VDI サービスは管理プレーンと呼ばれる Windows 10 などの VM 以外の管理コンポーネントをクラウドベンダーがマネージドサービスとして提供しており、コスト面や運用面で従来の VDI と比べると大きな優位性があります。

MS パートナー制度の中でもワークロードごとの高度な専門分野のスペシャリストを認定する **Advanced Specialization** を Azure Virtual Desktop の領域で取得。



02 Azure OpenAI Service

ChatGPT のような大規模言語モデル (LLM) を活用可能な **Azure OpenAI Service** の導入を行っています。

チャットボットだけでなく、コンテンツの生成や文書の要約や検索への活用など幅広い用途でのご活用を支援しています。



コンテンツ生成

- ・メールメッセージの生成
- ・アイデア生成



要約と分類

- ・社内で使われている文書の要約
- ・ソーシャルメディアトレンドの要約
- ・コールセンター会話ログの分類



検索

- ・ナレッジマイニング
- ・情報発見
- ・ChatGPT の活用に対する関連情報
- ・製品レビューの検索

05 Server Migration

Cloud Adoption Framework (クラウド導入フレームワーク) をベースに、**クラウド導入アセスメント**や**クラウド移行支援サービス**、**クラウド運用支援サービス**、**クラウド内製化に向けたトレーニング**などを提供しています。

計画

導入準備

移行

運用支援

本分野においても、**Advanced Specialization** を取得。

「**マイクロソフト ジャパン パートナー オブザイヤー2023**」において、**本領域で Migration to Azure アワードを受賞。**

03 Power Platform(ローコード開発)

業務分析実施による課題抽出を行い、最適な解決策提示を実施する業務コンサルティングサービスから Power Platform の構築・保守まで**一気通貫でサービス提供**することにより、あるべき業務を実現します。

現状把握

(As-Is分析)

課題解決策

検討

システム導入

運用保守

現状業務を分析し課題を抽出

最適解を検討し To-Beプロセスを策定

Power Platform の導入を実施

保守から発生した課題を業務レベルから再設計



06 Data Management

データ統合管理基盤として **Azure Synapse Analytics** や **Microsoft Fabric** の活用をご支援しています。DX を推進するにあたって需要となる社内外にあるデータの利活用は非常に重要となります。



データを収集

データの認知システムやサービスと連携



蓄積

多様・大量データの保管・管理・高速抽出



加工・モデリング

データの検索・編集・可視化に向けた最適化



可視化

グラフ・チャート・多次元表現・階層表現



仮説・分析

ポイントの発見・分析モデル・統計解析

また、これらのデータを Azure OpenAI Service と連携することでクリエイティブなコンテンツ生成やナレッジマイニングへとつなげることもできます。



会社案内：社外向け活動

▼ 自社メディアによる技術情報発信



Azure や Microsoft 365 に関する技術情報が最も多い国内メディアを目指して、日々多くの技術情報を惜しみなく発信しています。公式ドキュメントと合わせて、参考にさせていただけると幸いです。

<https://cloudsteady.jp/>

▼ その他、クラウド普及活動



その他、過去の執筆情報

- Microsoft Azure 自習書シリーズ
- Microsoft Azure SlideShare
- Microsoft Azure IaaS リファレンスアーキテクチャ

▼ Microsoft Partner Alliance

Security



Collaboration



OpenAI



Compliance



Endpoint



Windows 11



Windows 365



Azure Virtual Desktop



パーソルプロセス&テクノロジー